

## ドイツピラミーデ（ピラミッド・メソッド） KITA 訪問記

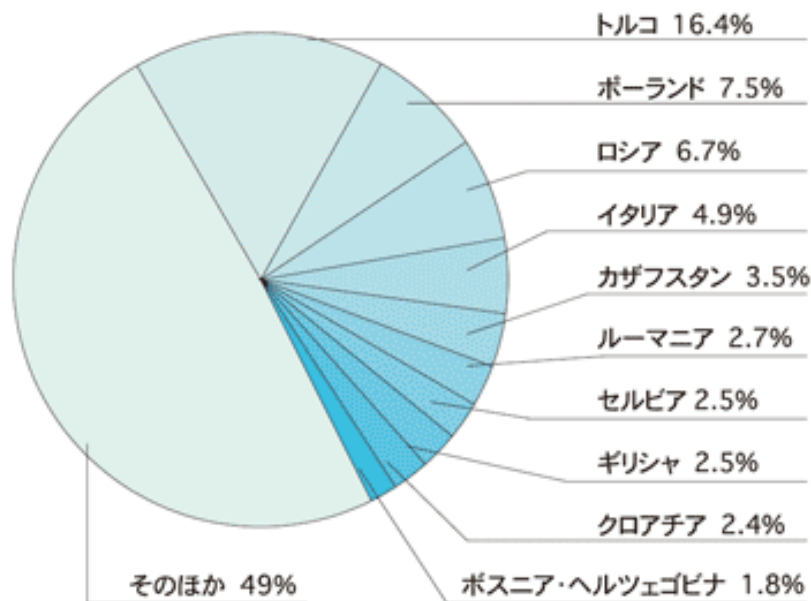
ドイツの移民数は約 1,530 万人となり、総人口の 19.2%に達したことが、2011 年の国勢調査の結果で分かりました。

ドイツで幼児教育を意味する言葉は、幼稚園を意味するキンダーガルテン（子どもの庭）でしたが、最近は KITA（キタ）と呼ばれる 1 歳から 6 歳までの保育園を意味する言葉が多く使われています。

フランクフルトといえばドイツの国際空港のある都市です。そこから車で 30 分の所にヴーズバーデン市があります。ヴーズバーデン市の全面的な協力で四ヶ所の保育園が日本からのグループを受け入れてくれました。

定員の 90%がドイツ人以外の移民家族の子どもたちです。ドイツ北部、特に大きな都市やその周辺の KITA には、移民家族の子どもで溢れています。

ドイツにおける移民人口比率



Quelle: Statistisches Bundesamt 2008

玄関に「こんにちは」という言葉の20カ国語が吊るされています。実際、四つの保育園には20カ国からきているそうです。

園長先生が説明してくれるのですが彼女自身も読めない言葉でいっぱいです。



(日本語で書かれていますが、四つ保育園には日本の子どもは在籍していませんが、研修グループ歓迎のサービスです。)

世界は一つを意味する地図ですが移民家族との統合に力を入れています。



国勢調査で分かってきたことは、15年以上ドイツに住む移民のうち、15.5%は義務教育を受けていません。

ドイツの矛盾は、ドイツ生まれの移民家族の2世、3世が増えると共に、新しくどいつにやってくる子どもが増える一方で、少子化でドイツ人の子どもの数が減っています。

当然、ドイツで暮らす移民家族の教育問題は深刻です。

「移民の背景を持つ国民の中途退学率は13.3%で、“ドイツ人”(7%)の2倍、移民の失業率は12.4%で、こちらも“ドイツ人”(6.5%)の2倍。ドイツ語ができない、十分な教育を受けていないなどの理由から就職できず、生活保護を受けて生活している移民が多いのだ。移民男性による犯罪率が高いことも統計で明らかになっている。」ニュースダイジェストより

保育園の悩みは移民家族の言語教育ですと、ドイツピラミーデ(ピラミッド・メソッド)トレーナーのクリスチーが話し始めました。



ピラミーデ（ピラミッド・メソッドのノウハウを必要とする保育園 KITA が増え始めた理由の一つが移民家族の子どもたちのドイツ語理解の問題です。

2000 年以降、移民及び移民の子弟の教育格差と職業選択等における労働市場での不平等が明らかになり、ドイツ語能力の低さがその根本的原因として広く認識された。このため、共通語であるドイツ語の習得が移民及び移民の子弟の社会参加と社会統合の基礎であるという認識に立ち、大人に対してはドイツ語を中心とした統合講習が、また子どもに対しては保育段階からの早期ドイツ語教育が強力に進められている。

金箱 秀俊著より

ドイツの新学期は9月です。23人の子どもが入園してきた故に、保育に入れない子どもも多いと話されました。

グループ活動の保育から離れたコーナーで、アフリカから来た子どもと、中東から来た子どもが遊んでいます。



育園全体が目に見えるように様々な工夫があります。時間の流れ、一日の保育活動、子どもたちが取り組む課題が図示されています。



今日の遊びのコーナーが図で示されています。絵の中には、他のクラのシンボルマークがあります。自分のクラス以外のクラスに遊びに行っても良いのです。子どもたちがどこで遊んでいるのかを先生方はひと目で把握できます。





トイレのタオル掛けにも子どもたちのシンボルマークが貼られています。自分の場所を確認することで片付けも容易にできるという考えです。



部屋に余裕が有る保育園では、部屋をいくつかに分けて遊びを区分けしています。コンピューターを使って遊ぶ部屋ですが4歳児以上の子どもに制限されています。この部屋に入るときに子どもは自分の名前のカードを貼ってから入ります。





## ドイツピラミード保育園K I T Aの先生方の日本へ保育への興味

ドイツの先生方は日本の保育についての知識は皆無でした。ドイツ人が一般に関心を寄せるのは、日本の伝統的な文化や食、習慣ですから、保育について知らないのは当たり前です。

一日のスケジュールや保育内容を興味深く聞いておられました。日本では自分の勤務が終わっても、2～3時間は残って仕事をしています。サービス残業ですという説明に驚きの声が上がりました。

ドイツでも保育園勤務の保育者の社会的地位は低く見られているという言葉に日本の先生もうなずいていました。





活発な意見が出ないと困るので、互いに紙に書いてそこから意見を引き出す工夫です。  
ドイツ人はしゃべりだしたら一人で長時間しゃべるタイプと、非常に恥ずかしがるタイプの二つに分かれるそうです。  
ドイツ語と日本語が入り混じった掲示版です。

